

(様式第4号)

## 上田市人権尊重のまちづくり審議会 会議概要

1	審議会名	上田市人権尊重のまちづくり審議会
2	日時	平成28年9月6日(火)午後2時から午後3時30分まで
3	会場	中央解放会館 2階 会議室
4	出席者	金井会長、小沼副会長、出澤委員、大久保委員、樋村委員、清水委員、高橋委員、桐島委員、太田委員、成沢委員、丸山委員、小宮山委員
5	市側出席者	柳沢人権男女共同参画課長、増田人権男女共同参画課長補佐、市川主査 宮崎生涯学習課人権同和教育政策幹、堀内生涯学習課人権同和教育係長
6	公開・非公開等の別	公開
7	傍聴者	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成28年9月6日

### 協議事項等

1	開会
2	あいさつ
3	委員自己紹介 及び 事務局自己紹介
4	会議事項
	(1) 上田市人権施策基本方針(第1次改定)(平成27年度事業進捗状況) 事務局説明
	・ 審議会、基本方針、人権関連事業 説明
	【質問】なし
	・ 上田市人権施策基本方針(第一次改定)の推進状況について、分野別ごと概略説明(柳沢課長)
	質疑等
	(1)女性
	【質問】(委員)・自治会やPTAの役員は、男性が多い。男女共同参画社会の中で、啓発やPRをどのように行っていくのか。
	【回答】(柳沢課長)・事業者表彰で28の自治会を対象として表彰。啓発に関しては、広報紙やホームページへの掲載等、有効な啓発の仕方を考えていきたい。
	(2)子ども
	【意見等】(委員)・人権擁護委員会では、小中学校の児童・生徒全員にSOSミニレターを配布し、またSOSミニレター壁掛け箱を設置する等、相談に応じている。
	(3)高齢者
	【質問】(委員)・日中独居老人世帯に対する支援や、また介護離職者のその後の支援、次に65歳未満の方でも介護が必要な場合に地域包括支援センターでの支援はどうなるのか。
	【回答】(柳沢課長)・介護者自身が、体調を崩したり、職を辞さなければならなくなったり、様々な問題の中で、介護保険が運用されている、まだ不十分な部分があり、どこまで行えばよいのか問題もある。
	【質問】(委員)・家庭介護者の慰労金は、180日未満であると、0円になってしまうので、四半期ごととか、基準を細分化できないか。
	・ 災害支援者マップで、独居老人や、障害者などの対象の方で、高齢者の方に文書が送付されても理解できない点の改良を検討していただきたい。
	【意見】(委員)・民生委員さんに協力していただき、今後、市側と社協でも一緒に話し合いながら、解決方法を求めたい。
	【回答】(柳沢課長)・慰労金は、細分化できないのか、高齢者介護課に伝えてまいりたい。災害の支援マップも、個人情報の関係で本人の同意を得た上でないと、マップに反映できないということがあるが、担当課に伝えたい。
	(4)障がい者
	【質問】なし

**(5)同和問題**

【質問】なし

**(6)外国人**

【質問】なし

**(7)犯罪被害者等**

【質問】なし

**(8)インターネットによる人権侵害**

【意見等】(委員)・小中学校の生徒指導委員会でインターネットに関するいじめ、またインターネットを行っている方の調査を行い、その結果を市教委に報告している。現在、インターネット又はSNSに対し中学校の先生方は、学校で生徒に使用させないように、厳しく指導しており、保護者にも説明している。

**(9)さまざまな人権侵害**

【質問】なし

7 その他 マイナンバーの取得の説明

8 閉会

(約1時間39分の審議時間)